

さんしん

2022 DISCLOSURE

ディスクロージャー



三島信用金庫の現況

令和3年度 事業のご報告
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)



Contents

理事長ごあいさつ	2
2021-2023年度 中期経営計画	2

地域とともに創り出す未来

SDGsへの取り組み	3～4
------------	-----

地域を元気に

地域との連携	5
令和3年7月豪雨災害対応	5
新型コロナウイルス感染症への対応	6
原油・原材料価格高騰への対応	6
社会福祉法人 三信福祉協会	6

お客さまとともに[事業者編]

企業サポートサービス	7～8
事業者支援メニュー	7～8
法人オフィス開設	9
さんしんキャピタル株式会社 設立	9
観光地の面的活性化支援	10

お客さまとともに[個人編]

ライフイベントに応じたお手伝い	11～12
お客さま本位の業務運営 (フィデューシャリー・デューティー)の 実践に向けた取組状況について	12

もっと親しく もっと便利に

伊豆高原支店 新築オープン	13
人にやさしい店舗づくり	13
セブン銀行との共同ATM設置	13
サービスの拡充	14
SNSを活用した情報発信	14

働きがいとゆとりある職場づくり

人財力の強化	15
特例子会社さんしんハートフル株式会社	15
ダイバーシティの推進	16

さんしんについて

令和3年度 業績ハイライト	17
組織と概要	18
総代会	19～20

内部管理態勢

コーポレートガバナンス	21
内部監査態勢	21
コンプライアンス態勢	22
統合的リスク管理態勢	23～24
マネー・ローングリングおよび テロ資金供与対策への取り組み	24
お客さま保護方針	25

商品・サービスのご案内	26～28
さんしんのあゆみ	29
店舗・ATMのご案内	30

本誌は信用金庫法第89条(銀行法第21条準用)に基づいて作成したディスクロージャー資料です。
本誌に記載の比率および金額は原則として単位未満を切り捨てて表示しています。
本誌には、将来の業績および財政状態に関する内容が記載されています。これらの記述は、当金庫を取り巻く経営環境などにより、異なる結果となることもあります。予めご承知おきください。

経営理念

共存同栄

顧客・地域、金庫そして従業員が
同じように栄えることを願って
「共存同栄」を経営理念としています。

基本方針

1. 地域の発展と顧客の繁栄に貢献する。
1. 健全経営によりたゆまぬ成長を図る。
1. 働きがいとゆとりある職場をつくる。

さんしんは

地域のベストパートナー

理事長 高嶋 正芳

会長 平井 敏雄

— ごあいさつ —

皆さまにおかれましては、平素より三島信用金庫に格別のご支援とご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
本年6月17日に開催された第112期通常総代会及び理事会を経て、理事長に選任され、同日付をもって就任いたしました。何卒、よろしくお願い申し上げます。

本年も当金庫の経営内容や活動状況を取りまとめたディスクロージャー誌「三島信用金庫の現況」を作成いたしました。ご高覧いただき、当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、日本経済は円安の進行やロシアのウクライナ侵攻を背景とした資源価格の高騰、サプライチェーンの混乱等が私たちの生活に大きな影響を及ぼし、先行き不透明感が増しております。

その一方で、この地域においては、ウィズコロナ社会における経済活動の再開・交流人口の回復の兆しも見られ、持ち直しの機運も高まっております。

当金庫では中期経営計画「この街と元気に」をスローガンに掲げ、静岡県東部・伊豆地域の大きな可能性・魅力を一層輝かしいものにするように、役職員一丸となって尽力いたします。

また、三島信用金庫の経営資源を結集し、地域のインフラとしての金融サービス向上に加え、「持続可能な社会」の実現をリードする存在となれるよう、社会課題への対応も積極的に進めて参ります。

今後も変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和4年7月

理事長

高嶋正芳

2021-2023年度 中期経営計画

2021年度よりスタートしました中期経営計画は2年目を迎えました。

コロナ禍をふまえて「この街と元気に」～危機の克服、そして新たな未来へ～をスローガンとして、よりきめ細やかなお客さま対応や、地域のさらなる活性化・振興に向けて積極的に取り組んでまいります。

3か年のスローガン
この街と元気に
～危機の克服、そして新たな未来へ～

| 地域力 | 元気な地域
お客さまと一緒に元気な地域を創出

●コロナ禍に悩むお客さまへの支援を最優先課題とし、ウィズコロナに対応した地域経済づくりに貢献します。

経営理念
共存同栄

| 人財力 | 働く人の活躍
あるべき未来を創造できる人財の育成

●チャレンジの奨励と失敗も許容する組織風土を醸成し、誇りとやりがいを持った職員を育成します。

| 均衡力 | 持続的な経営
サステナブルな経営モデルの構築

●地域を支え続けるために、持続可能な収益性と健全性を兼ね備えた組織を目指します。

地域とともに創り出す未来

誰もが安心できるサステナブルな社会を実現するために、幅広い分野にわたって地域貢献活動に取り組んでいます。

さんしんSDGsの取り組みの詳細については、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。
https://www.mishima-shinkin.co.jp/outline/outline_SDGs_efforts.html



SDGsへの取り組み

さんしんSDGs宣言

いつまでも豊かな自然と笑顔あふれる地域を守るために
さんしんはSDGsの取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

◎御殿場・小山フードバンクプロジェクト

令和3年10月に開設した「御殿場法人オフィス」が地域と連携実施する取り組みとして、「御殿場・小山フードバンクプロジェクト」に参加しま

した。営業店・本部から集まった乾麺や缶詰・レトルト食品などの食料品を、御殿場・小山フードバンク協議会へ寄贈しました。



◎頑張る女性を応援する新たな商品 自分らしさ応援ローン「ルミエール」

◎キャンペーン定期を通じて、 地球温暖化防止へ貢献

令和3年11月「SDGs応援定期 笑顔」の預金キャンペーンを実施しました。

「紙製の証書入れ」や環境に配慮した粗品をご用意し、プラスチックごみやCO2排出削減など、SDGsの普及を呼びかけました。ご成約金額の一定割合を当金庫の負担にて静岡県地球温暖化防止活動推進センターへ寄附しました。

◎地域の清掃活動に 積極的に参加

◎環境課題に取り組む 事業者の皆さまを応援

◎職場でできる取り組み 温室効果ガス排出削減へ



◎東海地区初のSDGs私募債で 地域にエール

SDGs私募債「ちいきにエール」の引受けを東海地区の信用金庫で初めて実施しました。

持続的な社会の実現に向けた取り組みを推進するための特別な社債で、発行には公的認証・認定等が条件となっています。引受け先企業さまから「伊豆の国特別支援学校」さまへの寄贈式にも参加しました。



◎「地域ESG融資促進利子補給事業」の指定金融機関に採択

令和4年1月、一定の要件を満たす再エネ・省エネ設備投資関連の設備資金に対して、最長3年間、最大1.0%の利子補給を受けられる制度「地域ESG融資促進利子補給事業」の指定金融機関に採択されました。地球温暖化防止やSDGsの17の目標に積極的に取り組む事業所の支援につなげてまいります。

資金使途	再エネ・省エネ設備投資関連資金
融資金額	10億円以内(当金庫全体では20億円以内)
融資形式	証書貸付
利子補給	融資実行日から最長3年、最大1.0% ※その他条件の詳細につきましては、お問い合わせください。

地域を元気に

静岡県東部・伊豆地域を活性化し、新たな未来を創造するためのさまざまな取り組みを積極的に推進しています。

地域との連携

「まち・ひと・しごと新聞」の発行

「地域の魅力や、地元で働く素晴らしさを若年層に知ってもらいたい」との思いから、平成29年に開始した「まち・ひと・しごと新聞」第6号を発行しました。

韮山高校写真報道探究部、沼津東高校新聞部、日大三島高校新聞部、熱海高校報道部の4校に取材と各紙面の制作を依頼し、令和4年3月に静岡県東部地域局の協力のもと、13,000部を発行しました。

この取り組みは第25回信用金庫社会貢献賞「地域活性化しんきん運動 優秀賞」として令和4年6月に全国信用金庫協会より表彰を受けました。



第25回信用金庫社会貢献賞表彰式



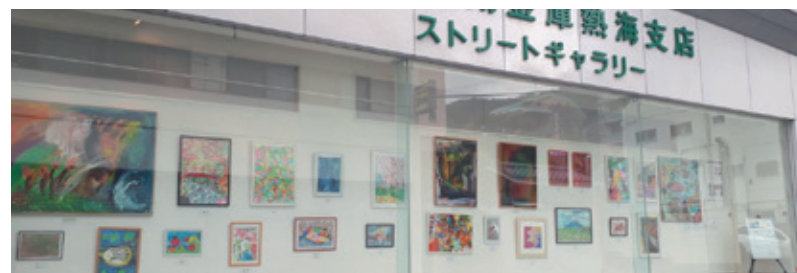
第6号の
内容は
こちら



地域の文化芸術を応援

自治体と連携した展覧会や、地域イベントとのコラボレーションなど、さんしんならではのストリートギャラリー展示を実施しました。

- 陽光の園アート展(熱海市)
- 私たちの住む伊豆半島ジオパーク 絵画コンクール展(下田市)
- 熱海キコリーズ(熱海市)



熱海ストリートギャラリー

熱海ブランド定期預金

すべて熱海市内で生産、または加工されている「熱海ブランド」認定商品を定期預金の懸賞品とし、地域経済の活性化に寄与しました。



令和3年7月豪雨災害対応

◎熱海市伊豆山で発生した大規模土石流による災害への義援金

さんしんは、被災地が1日も早く復興し、地域の皆さまが安心して暮らせる環境を取り戻せるよう金庫及び役職員等より総額444万円の義援金を熱海市にお届けしました。

◎支援の輪

さんしんと業務提携を結んでいる帯広信用金庫と連携し、熱海市商品の帯広信用金庫職員による購買および、芽室町観光物産協会が管理する特産品専用自動販売機「メモ口丸」への採用を支援しました。

◎緊急支援融資等の対応

豪雨によって被害を受けた方々に被災からの生活再建等にかかる資金を迅速に供給するために、緊急支援融資や融資相談窓口を設置しました。また被災者の通帳・証書の再発行など災害によって生じた各種の手数料を免除し、1日も早い復興への支援に積極的に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染症への対応

さんしんでは、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける地域事業者の皆さまへ多様な支援を実施しています。コロナ禍の1日も早い収束を願い、地域の皆さまの安心のためにこれからも総力を挙げて取り組んでいきます。

◎HPでの情報発信

さんしんHP

「新型コロナウイルスでお困りのお客さまへ」事業者さまがよく利用される補助金についてまとめた一覧表や、固定資産税等減免に関する情報等を掲載しています。



詳しくはこちら→

◎ATMに抗ウィルス・抗菌フィルム

お客さまに安心してご利用いただけるように、ATM全台にタッチパネル用抗ウィルス・抗菌フィルムを貼付けしました。



原油・原材料価格高騰への対応

ロシアのウクライナ侵攻や円安などに起因した原油・原材料価格の高騰を受け、さんしんでは燃料費や仕入れ価格などの増加によって経営への悪影響を被っている地域事業所に対して迅速な資金供給を可能とするため、令和4年2月14日より「令和4年原油・原材料価格高騰に伴う緊急支援融資」の取り扱いを開始しました。併せて、地域事業者の経営面でのサポートを行うため、令和4年5月と6月の各土曜日には、サポートセンター夢(三島南支店2階)および伊東営業部に休日相談窓口を設置しました。

社会福祉法人 三信福祉協会

三島信用金庫の創立50周年記念事業として、昭和37年に設立された社会福祉法人三信福祉協会は、令和2年度から助成対象を拡大し、障がい児や障がい者の福祉向上に対する活動だけでなく、経済的に困難な状況にある子どもを支援する活動も対象としました。

令和3年度は活動内容に応じ20万円を限度として48先へ助成し、地域の社会福祉の発展に寄与しました。

昨年度実績

高校ボランティア活動助成金

地域の高校で行われている各種ボランティア活動等の活動資金として、10校に対し

総額
94万円を助成

社会福祉活動助成金

地域の障がい児や障がい者をサポートする取り組みに対し48の団体を対象に

総額
500万円を助成

お客さまとともに

〔事業者編〕

地域の事業者の経営サポートのために、外部支援機関との提携や情報提供、商談機会の創出などを、幅広い視点で展開しています。

企業サポートサービス



企業の成長ステップに合わせて、事業運営を適切にお手伝い

企業には創業から事業承継までの成長サイクルが存在します。さんしんはお客さまそれぞれの事業内容や将来展望、潜在リスクなど事業を取りまく環境を俯瞰し、最適化したご提案を通じて、企業の発展に寄与しています。

令和3年度
販路開拓支援先

先数
211先

令和3年度
取引メイン先

先数
5,126先

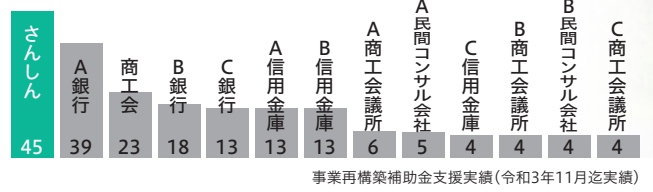
融資残高
1,950億円

法人取引先のライフステージ別 与信先数・融資残高

	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
令和3年度 与信先数	254先	132先	2,067先	286先	784先
融資残高	158億円	45億円	938億円	140億円	722億円
いざという時のために 災害対策融資 業務災害保険 I Bセキュリティ対策 ※新型コロナウイルス感染症への対応はP6をご覧ください。					
創業支援 創業支援ローン クラウドファンディング 補助金支援	ビジネスマッチング Bizサポート 各種支援ローン 補助金支援	産学官金連携 ファルマバレープロジェクト ヘルスケア産業創出構想 スポーツ産業振興 外部支援団体との協力・提携	M&A支援 海外進出支援 事業性評価による融資 外部専門家派遣 新現役交流会 経営革新支援 第2創業支援 人材支援サービス	事業承継支援 改善計画策定 事業再生等支援 転廃業支援 外部支援団体との協力・提携	
創業支援	産業活性化	他業種連携	ステップアップ支援	事業再生・事業承継支援	

補助金申請支援

さんしんでは、地域のコンサルタントと連携して各種補助金の申請支援を行っています。事業再構築補助金のご支援では、静岡県東部で1番の採択実績となりました。



事業者支援メニュー

5者連携による三島市内でのスタートアップ支援参画「LtG」

三嶋大社と旧東海道を挟んで向かいに位置する三島の中心市街地に、地域のスタートアップ(新興企業)支援を行う施設「LtG Startup Studio」が令和3年11月12日にオープンしました。加和太建設株式会社が事業主体となり、三島市、三島商工会議所、静岡銀行三島支店とともにさんしんも参画しています。



経営支援クラウドサービス「さんしん Big Advance」

1,900社以上の大手企業等と全国の中小企業が集うクラウド型プラットフォーム「さんしん Big Advance」。会員ネットワークを通じて事業経営の様々な課題をワンストップでサポートします。

さんしん Big Advanceの
詳細はこちら



次世代経営者の育成とつながりを創出「さんしんチャレンジクラブ」

異業種間の交流や情報交換などを通じてチャレンジ精神の醸成と経営に関する啓発を図ろうと、地域の若手経営者や幹部社員とさんしん職員をメンバーとして発足したクラブです。実践的な勉強会やセミナーを実施するとともに、会員間や異業種との交流も深めています。

令和3年度
登録会員数

181名

人材支援サービスの拡充

人材に悩むお客さまと人材支援のプロフェッショナルとの架け橋として、マッチングをお手伝いし、「従業員採用」や「職場の環境づくり」につなげ、人材に関する課題解決をめざすサービスです。



従業員の採用を支援する

- ◎人材紹介会社に登録された人材とのマッチング
- ◎求人媒体掲載・採用サイト作成支援
- ◎ハイクラス人材の個別マッチング
- ◎ハローワークを活用した求人活動
- ◎職業訓練修了生とのマッチング
- ◎高度外国人材紹介

職場の環境づくりを支援する

- ◎従業員が働きやすい職場づくり
- ◎雇用・労働条件関係の助成金を利用する
- ◎従業員の能力を段階的、体系的に伸ばす(生産性向上)

事業承継を応援「未来計画ノート」

中小企業の円滑な事業承継をサポートするため、自己診断シートやチェックリスト、スケジュール立案フローなど、事業承継のために役立つコンテンツをまとめた「未来計画ノート」をご用意しています。



令和3年度
事業承継・M&A支援先数

277先

オンラインセミナー

「密」を避けた新たなセミナーとして、多岐にわたるテーマでオンラインセミナーを開催しています。

- ◎副業・兼業人材確保セミナー
- ◎M&Aセミナー
- ◎補助金活用セミナー

法人オフィス開設



新たな店舗戦略の一環として、令和3年度は御殿場、富士それぞれに「法人オフィス」を開設しました。さんしんの店舗が店出していないエリアで、事業所向けの営業活動を行うための拠点として、「創業から事業承継まで一貫した企業サポート」を提供し、地域経済の発展に寄与しています。

※法人オフィスは通常の店舗とは異なり、勘定機能(受付窓口やATM等)を持たない事務所です。信用金庫による「法人事務所」の設立は、県内では初めての取り組みです。
※さんしんとアイザワ証券株式会社は「包括的業務提携」を締結しており、その連携を活かして両法人オフィスともアイザワ証券関連会社の所有する施設に設置いたしました。

◎御殿場法人オフィス

開設日	令和3年10月4日
名称	三島信用金庫 御殿場法人オフィス
所在地	〒412-0042 静岡県御殿場市萩原540-2 (アイザワ証券御殿場コンサルティングプラザ2階)
営業時間	9時～17時

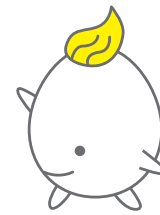


◎富士法人オフィス

開設日	令和4年2月14日
名称	三島信用金庫 富士法人オフィス
所在地	〒417-0047 静岡県富士市青島町192-2 (サンアイ富士ビル3階)
営業時間	9時～17時

- 【取扱業務】
- ・経営支援、本業支援に関する相談業務
 - ・融資業務
 - ・その他事業に関わるあらゆるご相談

※ご融資やご預金等のお取引については、以下の支店にてお取り扱いさせていただきます。
〈御殿場法人オフィス〉裾野支店
〈富士法人オフィス〉原町支店



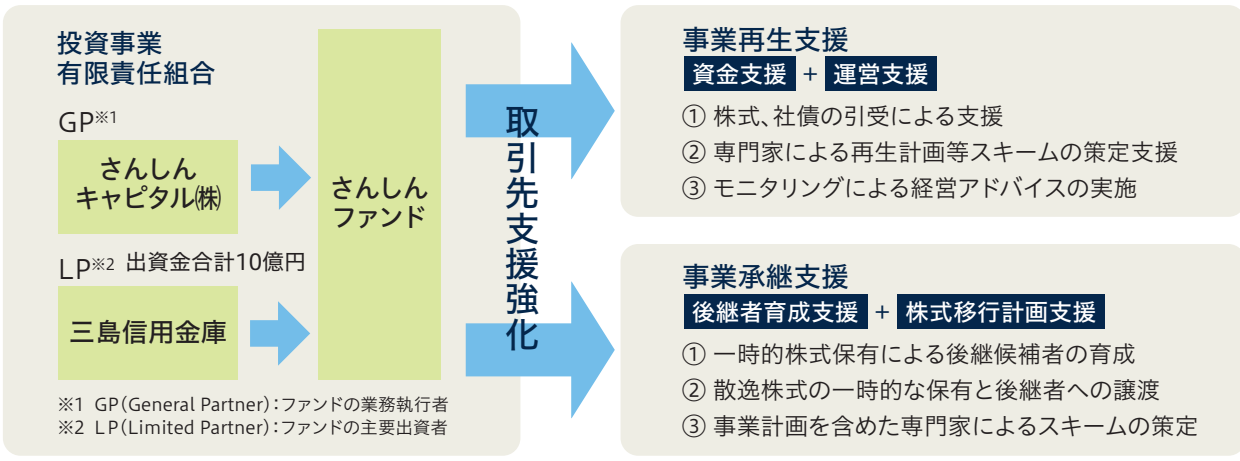
さんしんキャピタル株式会社 設立



金融サービスが多様化・高度化するなか、さんしんでは県内で初めて投資事業有限責任組合の運営・管理を専門とする「さんしんキャピタル株式会社」を設立。より専門性の高い組織によって今後もお客さまのさまざまな経営課題に的確にお応えしていきます。

商号	さんしんキャピタル株式会社
設立日	令和3年10月1日
資本金	2,000万円(三島信用金庫100%出資)
本社所在地	三島市芝本町12番3号

【業務内容】さんしん事業活性化投資事業有限責任組合(さんしんファンド)の運営・管理



観光地の面的活性化支援



観光地の活性化には、地域一体となった面的な取り組みが重要です。さんしんは、地域の人々とビジョン・コンセプトを共有し、観光地の回遊性を高める仕組みづくりに取り組んでいます。
さんしんは観光地の面的支援に積極的に関与することで地域の活性化に注力しています。

【取組事例】

伊豆市修善寺

伊豆市修善寺地区において、温泉場内の回遊性を高めるための取り組みとして、7年間廃業していた旅館を取り壊し、新たな宿泊施設の開業を支援いたしました。

こちらは、さんしんと一般財団法人民間都市開発推進機構との共同出資によるマネジメント型まちづくりファンド「さんしんIZUまちづくりファンド」の第1号投資案件となりました。

The diagram shows a transition from an 'Old Inn' (廃旅館) to a 'New Concept' (新コンセプト). The new concept includes: ◎完全非接触 (100% contactless), ◎食事提供なし (No food service), ◎滞在型宿泊 (Stay-type accommodation). To the right, a photo shows the 'Shuansenji area overall circulation improvement' (修善寺地区全体の回遊性アップ) with a family walking through a scenic area.

足柄下郡湯河原町

◎湯河原惣湯

万葉公園内にある「湯河原惣湯」は、民間資金で公園整備を進める「Park-PFI」の手法で創設され、事業資金の調達をさんしんファンドによる投資および当金庫とさがみ信用金庫の協調融資にて行いました。

まち全体の魅力を向上するための機能や拠点として期待されています。



◎温泉地の再生支援

現状の旅館経営には、債務過多のため自力再生が難しい、新規事業者にとっての参画リスクが高いなど、さまざまな課題がありますが、旅館統合PFを通じて施設のリノベーションや高い実績を持つ事業者への運営委託などの支援を行うことで、旅館業の再興と地域の活性化をより強力に推進できます。

さんしんでは、地域経済活性化支援機構(REVIC)などと連携し、単独での再生には限界がある小規模な旅館をまとめて、効率化や改装などによる集客力の強化への取り組みを支援しました。

お客さまとともに [個人編]

あらゆる世代のお客さまの、それぞれのお悩みやお困りごとをお伺いし、課題に対する解決へのサポートを続けています。

ライフイベントに応じたお手伝い



ご結婚、お子さまの教育、マイホームの購入等、お客さまの一人ひとりのライフイベントはさまざまです。さんしんでは、お客さまが充実した人生を送ることができるように、計画的な準備やいざという時に必要な資金の相談に親身にお応えします。



※商品・サービスは一例です。金利や優遇等の諸条件は変更になる場合がございます。店頭またはさんしんホームページ等でご確認ください。

「つみたてNISA」

投資信託で、少額から、長期、積立、分散投資を気軽にはじめることができます。

長期間の投資に適した商品が対象

積立で毎月コツコツ投資

長期間保有

20年間非課税

家族信託預金

家族(民事)信託は近年、財産管理・財産承継の手段として、利用が広がっています。高齢者の判断能力低下に備え、家族等が受託者となり、高齢者に代わって財産を管理するために利用されています。社会的なニーズを受け、受託者に求められる財産の分別管理の支援を目的に取り扱いを開始しました。

遺言・相続全国一斉相談会

令和3年11月、お客さまからの相続に関する相談ニーズにお応えするため、「第6回 遺言・相続 全国一斉相談会」を開催しました。遺言・相続案件に精通した弁護士による無料相談をお気軽にご利用していただく取り組みです。

さんしんシニアサポート

豊かなセカンドライフを応援する8つの安心をご用意しています。

- 代理人支払サービス
- 成年後見制度向け預金
- 年金友の会ゆとり倶楽部
- 相続手続き支援
- 成年後見制度取次ぎサービス
- 資産運用相談サービス
- リバースモーゲージ
- 豊かな生活を支援する便利なサービス

さんしんシニアサポートの内容はこちら



お客さま本位の業務運営 (フィデューシャリー・デューティー) の実践に向けた 取組状況について

さんしんでは、経営理念である「共存同栄」に基づき、お客さまの資産形成および資産運用に関する「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)取組方針」を制定しました。

本方針の取組状況をお客さまにわかりやすくご確認いただけるよう、具体的な指標などを定期的に公表するとともに、お客さまの利益を最優先に考え、取り組みや成果などを検証し、必要に応じて業務運営の見直しを行っています。

主な取り組みとして、お客さまのニーズにお応えできる商品を取り揃え、販売手数料や信託報酬などのお客さまが負担するコストをわかりやすく提示しています。

また、お客さまの立場に立った丁寧な説明を行い、商品販売後もアフターフォローを充実させています。

【共通KPI】運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。運用損益率がプラス(0%以上)のお客さまは約83.2%でした。

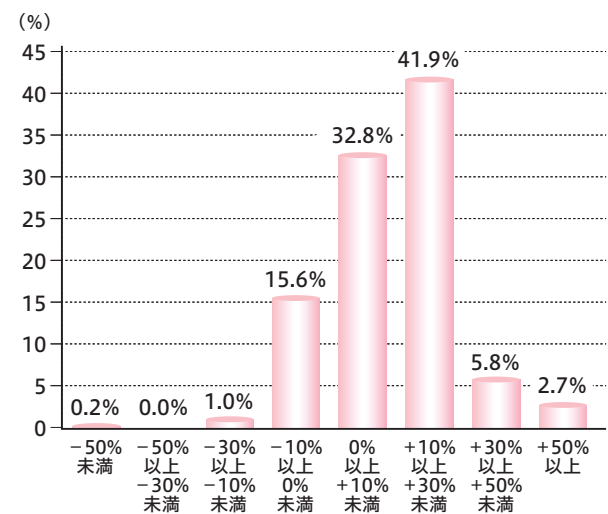
基準日：令和4年3月末時点
運用損益：基準日時点の評価金額+累計受取分配金額(税引後)
+累計売却金額-累計買付金額(販売手数料(税込)を含む)
運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

KPIとは 英語のKey Performance Indicator(キーパフォーマンスインジケター)の略で、目的を達成するための過程を計測するための指標です。当金庫では、さまざまな指標を用いて達成度合いを客観的に自己分析することで、「お客さま本位の業務運営」の実現に役立てています。

【共通KPI】投資信託預かり残高上位20銘柄の コスト・リターンおよびリスク・リターン

当金庫の投資信託預かり残高(上位20銘柄)の平均コスト1.64%および平均リスク11.58%に対し平均リターンは5.00%となりました。

■【共通KPI】運用損益別顧客比率



もっと親しく もっと便利に

お客さまの利便性や快適性を常に向上させていくことは、私たちさんしんの最も大きな使命です。愛される信金をめざして、多様なサービスを提供しています。

伊豆高原支店 新築オープン



伊豆高原支店は、旧店舗隣に令和3年9月13日新築オープンいたしました。

静岡県産木材の使用をはじめ、地域に特化した空間を創造しています。

また、県内の信用金庫で初めてとなる非接触型ATMの導入や、ロビーにフリーWi-Fiを設置する等、お客さまへ安全で便利なサービスを提供しています。



◎フロアマーキングを利用した
分かり易い案内表示



◎県内信用金庫初！「非接触型ATM」



◎植物由来樹脂を使用した
「環境配慮型カルトン」

人にやさしい店舗づくり



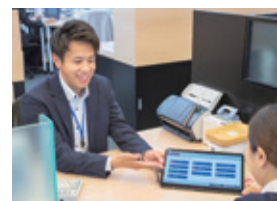
店舗内のユニバーサルデザインや職員のきめ細やかなサービスなど、多彩な工夫と取り組みを通じて、どなたでもご利用しやすい店舗づくりを進めています。



多目的トイレ



車椅子用スロープ



すまいるカウンター



筆談ボード



思いやり駐車場



音声拡張器



ルーペ



杖ホルダー

セブン銀行との 共同ATM 設置



令和4年2月さんしん「サントムーン柿田川アネックスキャッシュコーナー」を、『セブン銀行との共同ATM』へ変更しました。電子マネー、スマートフォン決済への現金チャージ(入金)などのサービス、スマホATMサービス、マイナンバーカードを使った手続きが可能になる等、一部お取り扱いサービスを変更いたしました。

サービスの拡充



さんしんでは、常に情報収集を行い、スピード感をもって、お客さまに快適でご利用しやすいサービスのご提供に努めています。

三島信用金庫公式アプリ「さんしん」

いつでも残高や入出金が確認でき、便利な機能やお得な情報も満載の「さんしん公式アプリ」。令和3年1月には、住所変更、電話番号変更、WEBバンキングのパスワード変更申込みのお手続きもできるようになり、さらに使いやすく進化しました。(個人のお客さま用)

便利で
簡単!!
ご利用
無料



預金窓口「タブレット」導入!!

さんしんは、すべての預金窓口「タブレット」を設置しました。

全国の「しんきん共同センター」加盟信用金庫で初めて、『営業店窓口支援システム(Mタッチ)』での運用を開始し、お客さまが職員と一緒にタブレット操作をすることで、お客さまの伝票記入不要によるペーパーレスの実現と、よりスムーズな手続きによる時間短縮を実現しています。



SNSを活用した情報発信



フェイスブックとInstagramを通じて、地域の風景や観光スポット、おいしいお店、元気な事業者さまなどをご紹介します。地域の情報が盛りたくさん!多くの方に地域の魅力を知ってもらおうべく奮闘中!さんしんのSNSをフォローして、ぜひご覧ください!!

#さんしんエール飯

テイクアウトやデリバリーが可能なお店を紹介して、地元の食を応援しています。さんしん職員が、さんしんエール飯に掲載しているお弁当などを実際に購入し商品の感想などのアンケートに回答。メニュー開発の参考にしてもらうなど、職員ひとりひとりの真剣な意見をお店に還元し、お店の力となるよう取り組んでいます。

#みゆうくんとまちあるき

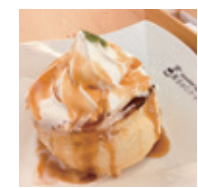
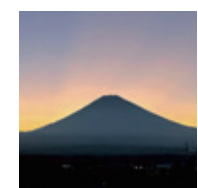
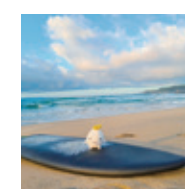
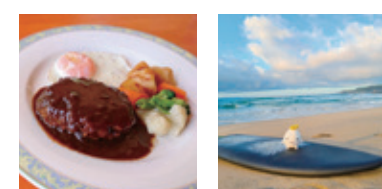
さんしん職員からの情報提供により、地域のお店やオススメスポットを紹介しています。地域に根差した信金職員ならではの、コアな情報も掲載しています。

#さんしんから四季折々シリーズ

四季折々の美しい風景をご紹介します。四季によって行きたい場所を探すのに役立ちます。

#weloveみゆうくんシリーズ

みゆうくんが気になる方はこちらをチェック!みゆうくんの日常や、いろんな体験をしている姿を紹介しています。



みゆうくんステッカー

さんしんSNSに掲載されたお店には、みゆうくんステッカーをお配りしています。さんしんSNSへ掲載希望の地域事業者の方は、最寄りの営業店職員へお気軽にお声かけください。



facebook

さんしん公式アカウント
三島信用金庫



Instagram

さんしん公式ネーム
mishima_shinkin



働きがいとゆとりある職場づくり

地域を元気にするためには、まずは職員が元気に。
さんしんは職場環境の充実に取り組んでいます。

人財力の強化

さんしんは職員が意欲的に仕事に取り組めるよう、幅広い経験を通じた能力アップを図っています。職員一人ひとりがいきいきと働ける職場をつくることによって、お客さまへより質の高いサービスを提供し、地域社会に貢献できることを目指しています。

人財育成のための各種支援

必修通信講座	任意通信講座	公的資格取得奨励制度	単位修得制度
入庫後5年間で13講座を受講します。業務に必要な知識を得るための講座です。	自己啓発目標に合わせて受講します。実務コースと専門知識を高めるコースがあります。	中小企業診断士やFPなど公的資格取得者には奨励金を授与しています。	公的資格取得者には単位を付与し、昇格選考の参考としています。
資格保有者数	FP1級 11名 FP2級 265名 FP3級 368名	中小企業診断士 29名 社会保険労務士 2名 行政書士 1名	通関士 2名 宅地建物取引士 26名 公認内部監査人 1名 (令和4年3月31日現在)

本業支援スキルアップ

渉外担当職員などが、事業性理解を深めるため、関東経済産業局が行う「知的財産活用実践・定着プログラム」に参加しました。本プログラムでは、座学だけでなく、ワークショップや企業訪問を通じて実践力を養いました。
広義の知的財産(知的資産)の観点から、企業の現状(強みや課題)を把握するための対話による掘り起こし手法を学び、職員の本業支援能力の向上に努めました。

三島信用金庫の特例子会社

さんしんハートフル株式会社

さんしんハートフルでは、障がいのある社員が活躍しています

平成24年9月に創業を開始したさんしんハートフル株式会社。令和4年3月末現在、25名中19名の障がいのある社員を中心に、各種データ処理や印刷・製本、販促品調製のほか、本部、営業店の環境美化などで、いきいきと働いています。
さんしん店舗だけでなく支援学校やNPO法人など外部団体の清掃業務を請け負うなど、取扱業務を順次拡大しています。



「もにす」認定



令和4年3月、障害者の雇用の促進と安定に関する取り組みの実施状況などが優良な事業主を、厚生労働大臣が認定する「障害者雇用に関する優良な中小企業主に対する認定制度(通称:もにす認定制度)」に、特例子会社としては初めてさんしんハートフル株式会社が認定されました。



ダイバーシティの推進

性別・年齢・障がいの有無などにかかわらず多様な職員が活躍する職場づくりを目指し、人財の育成と職場環境の整備を進めています。

◎「女性活躍推進計画」
～自分らしく輝こう 仕事も家庭も楽しもう～(計画期間:3年)

- ◎主な取り組み
- ・将来のキャリアプランを考えた育成による専門能力の向上
 - ・有給休暇取得率を70%以上とする
 - ・嘱託、パートタイマーのキャリア支援のための教育訓練の実施
 - ・男女ともに育児休業取得率を90%以上とする
 - ・女性管理職の割合を15%以上とする

ワーク・ライフ・バランスの推進

さんしんは、静岡県の「男女共同参画社会づくり宣言事業所」となり、ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりを進めています。また、優良な「子育てサポート企業」として、厚生労働大臣から「プラチナくるみん認定」と、女性活躍推進に熱心に取り組む企業として「えるぼし認定(3つ星)」を取得しました。

- ◎主な取り組み
- ・配偶者出産休暇・短時間勤務制度(小学校3年生まで)
 - ・介護休業制度 対象家族1人につき通算180日取得可能
 - ・不妊治療目的による休職制度
 - ・育児・介護休業として有給休暇10日間取得可能
 - ・企業主導型保育施設契約(6先)

「プラチナくるみん認定」
平成28年4月取得



「えるぼし認定(3つ星)」
平成30年8月取得



◀さんしんのワーク・ライフ・バランスの取り組みについてはこちら

健康経営優良法人2022認定

地域の健康増進への取り組みなどを通じて、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する健康経営優良法人として、さんしんは「健康経営優良法人2022(大規模法人部門)」に認定されました。



- ◎主な取り組み
- ・静岡県信用金庫健康保険組合とのコラボヘルスの推進
 - ・PePUp(スマホやPCを活用し、楽しみながら健康管理が出来るツール)の登録率(88.4%)※令和4年3月31日現在
 - ・しんきんけんぽウォーキングチャレンジ2021 参加率(67.4%)
 - ・ノー残業デー月5日以上・有給休暇付与日数70%以上の取得によるワークライフバランスの推進
 - ・金庫敷地内での喫煙禁止
 - ・インフルエンザ予防接種および人間ドック受診料金の一部助成
 - ・健康診断等の有所見者に対して再検査の勧奨と受診確認

テレワークシステムの導入

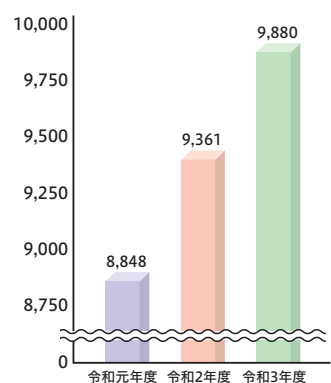
家庭と仕事の両立の実現や非常時の業務継続態勢を維持するため、テレワークシステムを開始しました。

服装自由化の実施

リラックスして生き生きと働くことで柔軟で多様な発想が生まれる組織風土を醸成するために、さんしん全職員を対象としてスーツに限定しない服装の自由化を導入。TPOに応じたビジネスカジュアルでの勤務が可能になりました。

令和3年度 業績ハイライト

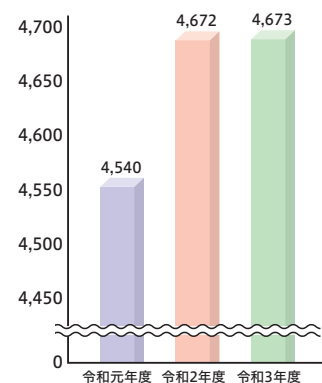
■預金積金（単位：億円）



預金積金
9,880億円

「熱海ブランド定期預金」やSDGs 応援定期預金「笑顔」などのキャンペーン商品を取り扱いました。地域の皆さまとのつながりを強め、年金受給口座として多くご指定をいただいたことに加え、公金預金が増加したため、預金残高は前期比518億円と大幅な増加となりました。

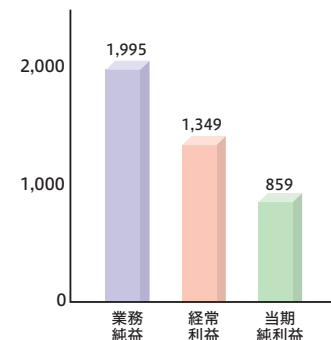
■貸出金（単位：億円）



貸出金
4,673億円

新型コロナウイルスの長期化や原油高騰などの厳しい経営環境が続くなか、事業者さまへの資金繰り支援や本業支援に尽力いたしました。また、個人のお客さま向け商品として、自分らしさ応援ローン「ルミエール」や「生活資金支援ローン」などきめ細かいニーズにも対応し、貸出金残高は前期と同水準を維持しております。

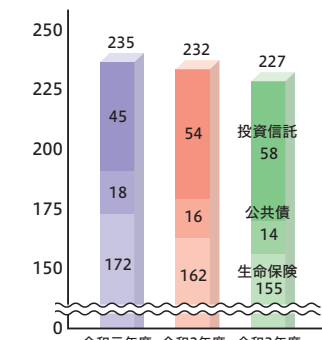
■当期純利益（単位：百万円）



当期純利益
8.59億円

利回り低下による貸出金利息収入の減少や、引当金見積方法の変更による引当金の増加、法人税法上の所得金額の増加による税負担が生じたため、当期純利益は前期比6.05億円減少となりました。

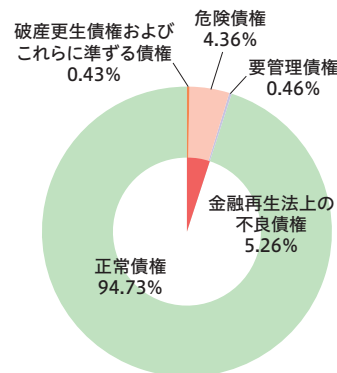
■預かり資産等残高（単位：億円）



預かり資産等
残高
227億円

「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティ）」取組方針」に則り、わかりやすい商品説明や適切な情報提供、アフターフォローを行っています。その結果、投資信託・公共債・生命保険の合計残高は227億円となりました。

■不良債権比率



不良債権比率
5.26%

不良債権比率は5.26%となりました。このうち、担保・優良保証等及び貸倒れに備えた引当金により87.49%が保全されております。

■自己資本の構成（単位：百万円）

	令和4年 3月末
コア資本に係る基礎項目 (1)	93,451
コア資本に係る調整項目 (2)	1,250
自己資本の額 (1)-(2)=(3)	92,201
リスク・アセット等 (4)	447,870
自己資本比率 (3)/(4)	20.58

自己資本比率
20.58%

経営の安全性を示す自己資本比率は20.58%と、国内基準(4%)を大きく上回り、高水準を維持しております。



資料編は、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。

なお、インターネットでの閲覧が困難なお客さまは別途ご案内いたしますので、当金庫職員までお申し出ください。

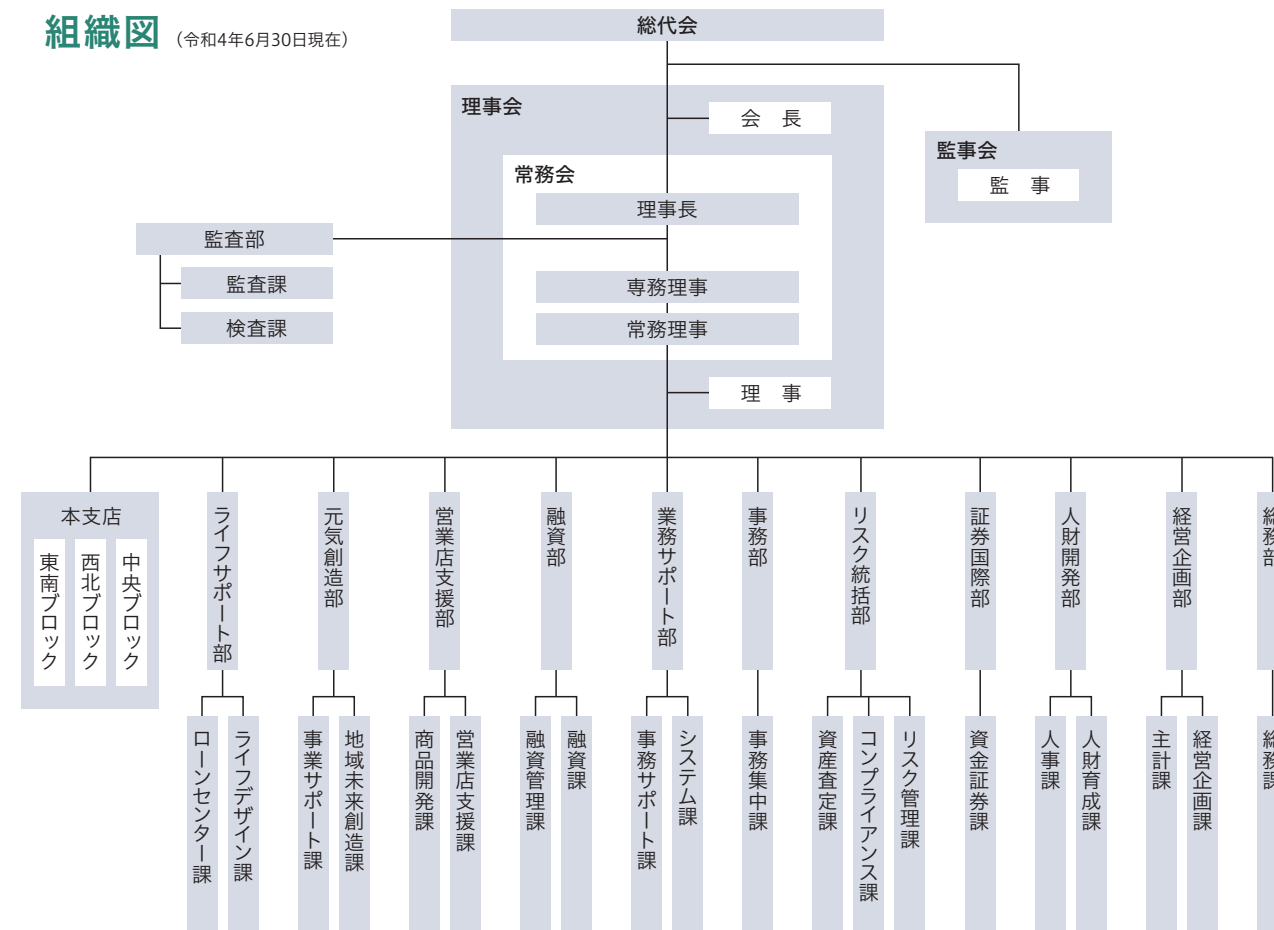
<https://www.mishima-shinkin.co.jp/disclosure.html>

組織と概要

主要な事業の内容

1. 預金または定期積金の受入れ
2. 会員に対する資金の貸付け
3. 会員のためにする手形の割引
4. 法令の定めるところによる地方公共団体、金融機関その他会員以外の者に対する資金の貸付けおよび手形の割引
5. 為替取引
6. 上記1～5の業務に付随する債務の保証または手形の引受けその他信用金庫業務に付随する業務
7. 国債、地方債、政府保証債その他の有価証券について金融商品取引法により信用金庫が営むことのできる業務（上記6により行う業務を除く。）
8. 担保付社債信託法その他の法律により信用金庫が営むことのできる業務
9. その他前各号の業務に付帯または関連する業務

組織図（令和4年6月30日現在）



概要（令和4年3月31日現在）

所在地 三島市芝本町12番3号
創立 明治44年1月21日
店舗数 49店舗
会員勘定 919億円
会員数 53,950人

役員（令和4年6月30日現在）

会長 平井 敏雄
理事長 高嶋 正芳
専務理事 永松 歳雄
常務理事 川井 章義
常勤理事 秋山 仁
常勤理事 今泉 清司
常勤理事 山下 貢
常勤理事 田尻 和之^{※1}
理事 関 亮子^{※1}
常勤監事 神戸 秀幸
監事 林 正敏
監事 山崎 雅司^{※2}
監事 角替 清美^{※2}

職員の状況（令和4年3月31日現在）

職員数 691人
平均年齢 43歳3ヵ月
平均勤続年数 17年7ヵ月

※1 理事 田尻和之、関亮子は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
※2 監事 山崎雅司、角替清美は信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

総代会

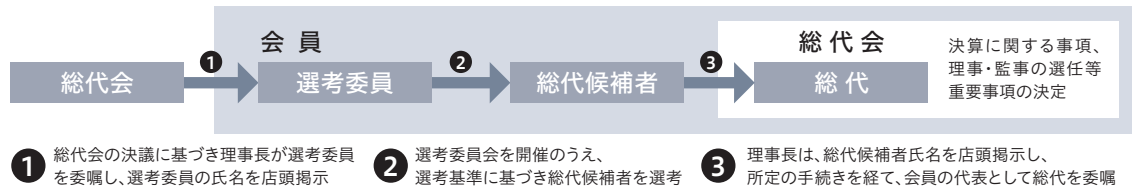
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。

しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選定する総代選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、一般会員等の意見調査や総代懇談会の開催、ご意見箱の店頭設置、電話や電子メール、お客さまご意見カード(はがき)等による意見・要望・苦情窓口の設置、役職員による日々の訪問活動等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

◎ 総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。



総代の氏名等

(令和4年6月17日現在)

選任区域	人数	氏名(就任回数)
※氏名の後の丸数字は総代の就任回数です。(敬称略・順不同)		
第1区 三島市	26人	片野彰一① 斎藤昌彦① 鈴木啓之① 村上 篤① 佐藤浩美③ 石渡清和① 川名正洋① 石川 靖② 飯島 映① 古屋こまゑ③ 遠藤雄一郎① 杉澤克久① 堀江博子① 大嶽龍太郎② 稲村大树① 長川さとみ③ 伊山秀昇② 金子 玲② 鶴岡洋介③ 伊東隆昌② 宮澤俊二① 篠木喜世③ 水谷 敦② 前田 磨③ 棚山康行① 諏訪部行生①
第2区 沼津市 富士市	27人	市川里美② 眞島一浩⑤ 田中清明③ 加藤秀敏② 三好勝晴② 五十嵐崇光① 小池哲生① 吉牟禮勝人③ 工藤政則① 植松秀充② 成田八起① 柏木雅博② 佐藤宗徳① 石塚久美子③ 一杉美賀子② 土屋雄二郎③ 笹原謙治② 藤原卓也① 米野博英① 杉本昌之② 佐野敏幸① 岩崎美津子③ 辻 幸恵① 森田 茂② 野口繁明③ 高島弘光① 野原敏裕⑤
第3区 駿東郡・裾野市 御殿場市	16人	野田始彦③ 下山幹夫③ 白砂智恵子③ 大貫隆弘② 河西拓真① 赤沼道也② 中川好大② 名取慶仁③ 桑崎雅人① 勝又寛明③ 青木一平① 小野寺宏③ 樺山真光① 前田義之① 大塩秀樹③ 相川 毅②
第4区 田方郡 伊豆の国市	21人	水口栄信⑤ 飯田康弘① 遠藤 聡① 佐藤英紀③ 川口英昭② 望月隆一② 佐藤 正① 土屋洋美① 古郡正敏② 下山 明① 勝呂克彦① 梅原 稔③ 須寄聖一② 三田宏一② 渡邊正美② 松下博正③ 植松信夫⑤ 木下 愛② 高野 誠② 佐藤俊夫① 長澤 大①
第5区 伊東市 熱海市 神奈川県足柄下郡	26人	上村昌延⑤ 堀地善一③ 前田雅俊① 北川和正③ 秋山佳輝② 芹澤有紀② 朝日寛造① 古澤喜晴① 鈴木久美子③ 菊間治代① 菊間 充③ 稲村貴子③ 宇賀村正人① 川口 健① 大館裕司③ 藤間恵子③ 沼田敏史② 石田龍夫⑤ 川口信之⑤ 増田真啓③ 肥田雅雄③ 稲葉雅之② 海野祐一① 萩原正行① 葛城武典③ 市川秀人②
第6区 下田市・賀茂郡 その他	14人	木村安仁② 国本正徳① 一瀬英樹① 岩田良広③ 廣瀬重幸② 吉川映治⑤ 長田芳郎① 稲葉正善⑤ 小林加奈子③ 田中 豊③ 渡邊一彦② 渡邊芳紀① 稲本雅子③ 白井満美②

総代の属性別構成比 ※業種別の構成比は、法人役員、個人事業主に限る。(令和4年6月17日現在)



総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は、120人以上160人以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められています。

(2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を三島信用金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- 総代会の決議により会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申立てる)。

総代選考基準

総代選考にあたっては次の基準をもって行う。

(1) 人物等

- ① 三島信用金庫の会員であること
- ② 地域における信望厚く、総代として相応しい見識を有していること
- ③ 金庫の理念をよく理解し、金庫との取引も良好であること
- ④ 人格にすぐれ、金庫経営ならびに業績発展に積極的に協力をしてくれる人

(2) 再任の制限

総代は連続して3期を超えて再任しない。また、次の事項に該当する場合は、原則として再任は行わない。

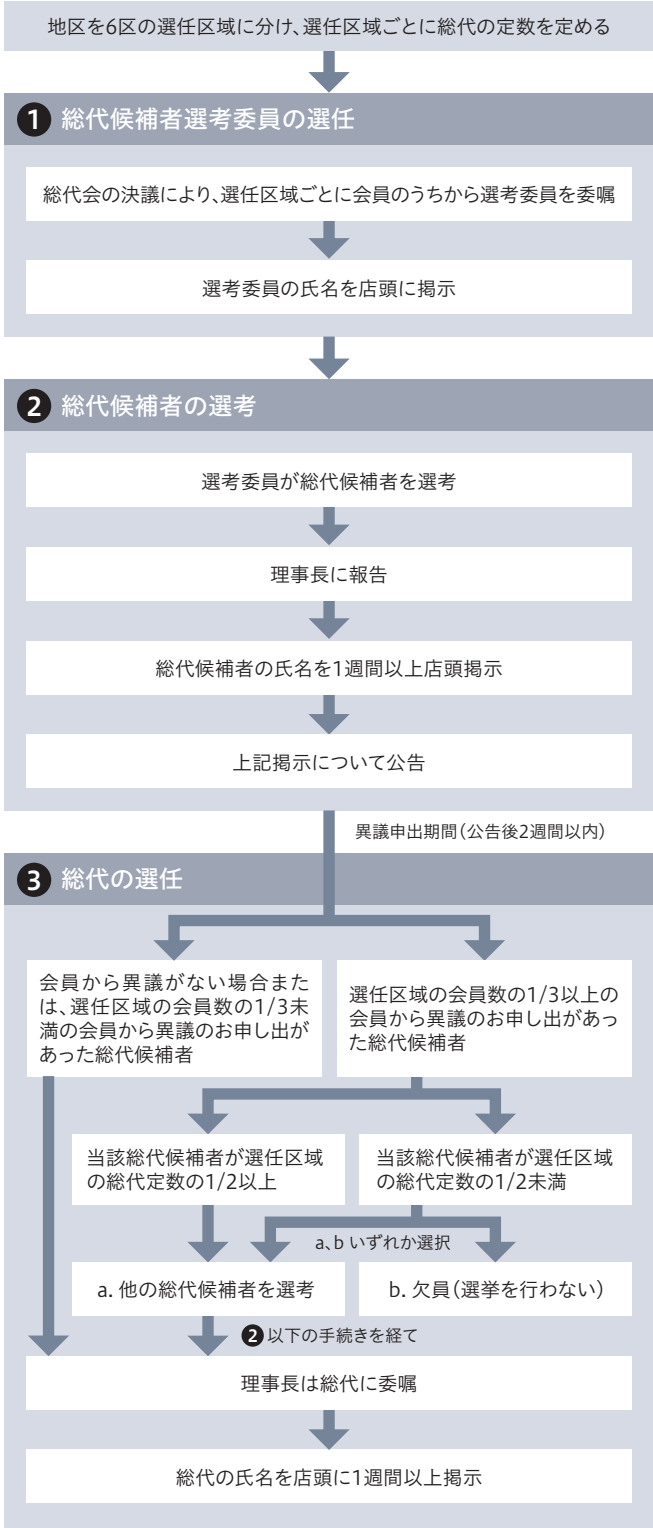
- ① 通常総代会の出席率が著しく低い者(任期3回の通常総代会で2回以上欠席した者。なお、委任状による出席は、この場合欠席とみなす)
- ② 市町長、県議会議員以上の立候補者
- ③ 当金庫との取引が不振または解消された場合
- ④ 総代として相応しくない行為があった場合

(3) 辞任

本人より辞任のお申し出があった場合は、金庫が受理したときをもって退任とする。
※平成25年4月1日に新たに就任した総代より、本基準を適用する。

※平成25年3月31日以前に就任した総代の在任は、総代選考年の3月31日現在の年齢満65歳をもって終了するものとし、任期の途中で、年齢が満65歳に達した場合は、その任期の満了をもって終わるものとする。

■総代が選任されるまでの手続き



第112期

通常総代会の決議事項

第112期通常総代会において、次の事項が報告ならびに決議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

■報告事項

- ① 第112期(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告について
- ② 一般会員等の意見に基づいて実施した事項について

■決議事項

- 〈第1号議案〉剰余金処分案承認の件
- 〈第2号議案〉定款一部変更の件
- 〈第3号議案〉会員除名の件
- 〈第4号議案〉理事選任の件
- 〈第5号議案〉退任理事に対する退職慰労金贈呈の件

内部管理態勢

内部管理態勢とは、金融機関のみならず、あらゆる事業体がその事業目的を適正に達成するために、その組織内において適用されるルールや業務プロセスを整備し適正に運用するシステムをいいます。

金融機関にとって内部管理態勢の整備は経営の根幹をなすものであり、また安全かつ健全な業務を行うための基盤となるものです。具体的には、コンプライアンスの徹底、リスク管理の高度化への対応、お客さま保護態勢の強化などに取り組むことにより、持続的成長を支える強固な経営基盤を整備・構築していきます。

コーポレートガバナンス

会員・お客さまの声を経営に適切に反映させるため、総代会を通じて事業運営に反映させる仕組みを構築するなど、コーポレートガバナンスの強化に努めています。

◎総代会

総代会は、当金庫の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、定款変更、理事・監事の選任等、当金庫の重要事項に関する審議・決議がなされます。総代数は令和4年6月17日（総代会開催日）現在で130人です。

◎経営管理

理事会は、重要事項を決定するとともに、理事の職務執行の監督責任を負っています。監事会は、当金庫のコンプライアンスや経営全般にわたるリスク管理への対応状況、業務・財務の状況について監査を実施します。

また、職員外理事（職員出身以外の理事）、員外監事（信用金庫法第32条に定める員外監事）の登用により、経営の透明性の確保とガバナンスの一層の充実を図っています。

令和4年6月末現在、職員外理事2名、員外監事2名を登用しています。

当金庫の経営情報を積極的に開示することは経営の透明性を高め、コーポレートガバナンスの強化につながります。そのため、ディスクロージャー誌・ホームページ等の充実に努めています。

個人情報の適切な保護と利用を図るため関係法令等を遵守するとともに、個人情報の機密性・正確性の確保に努めています。

◎内部統制

当金庫は、内部統制に関する基本的な考え方や取組方針を内部統制基本方針として定めています。

◎働きやすい職場づくり

当金庫は、職員の人権・プライバシーを尊重するとともに、安全で働きやすい快適な職場環境を確保するため、誠実に職員との対話・協議に努めています。

また、セクシュアルハラスメントやパワーハラスメント、人事関係の相談に対応するために、担当者を配置するなど、働きやすい職場づくりに努めています。

内部監査態勢

すべての業務部門から独立した監査部は、内部管理態勢を検証、評価する組織として設置され、内部監査を実施しています。監査部では、すべての金庫業務の内部管理態勢の適切性、有効性を検証しており、健全性の確保と経営効率の向上を図り、当金庫および子会社の発展に寄与することを目的として、問題点の発見にとどまらず、その評価および改善方法の提言等にも取り組んでいます。

また、監事および外部監査人との連携、情報交換を実施し、内部監査の実効性の向上に努めています。

コンプライアンス態勢

当金庫では、「コンプライアンス」を経営の最重要課題と位置付け、態勢の充実に向けコンプライアンスの徹底を図っています。

コンプライアンスの基本方針（三島信用金庫行動綱領）

信用金庫の社会的使命と公共性の自覚と責任

1. 信用金庫のもつ社会的使命と公共性を常に自覚し、責任ある健全な業務運営の遂行に努め持続可能な社会づくり（SDGs）に寄与する。

質の高い金融等サービスの提供と地域社会発展への貢献

2. 経済活動を支えるインフラとしての機能はもとより、創意と工夫を活かし、お客さま本位の業務運営を通じて、お客さまのニーズに応えるとともに、地域の人々の生活や企業活動に脅威を与えるテロ、サイバー攻撃、自然災害等に備え、セキュリティレベルの向上や災害時の業務継続確保などお客さまの利益の適切な保護にも十分配慮した質の高い金融および非金融サービスの提供等を通じて、地域経済・地域社会の発展に貢献する。

法令やルールの厳格な遵守

3. あらゆる法令やルールを厳格に遵守し、社会的規範に決してもとることのない、誠実かつ公正な業務運営を遂行する。

地域社会とのコミュニケーション

4. 経営等の情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションの充実を図る。また、当庫を取り巻く幅広いステークホルダー（会員などお客さまや、地域社会等）との建設的な対話を通して、社会からの理解と信頼を確保し、自らの価値向上を図る。

人権の尊重

5. すべての人々の人権を尊重する。

ダイバーシティの推進、職場環境の充実

6. 従業員の多様性、人格、個性を尊重する働き方（ダイバーシティ）を実現する。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を確保する。

環境問題への取り組み

7. 資源の効率的な利用や廃棄物の削減を実践するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組む。

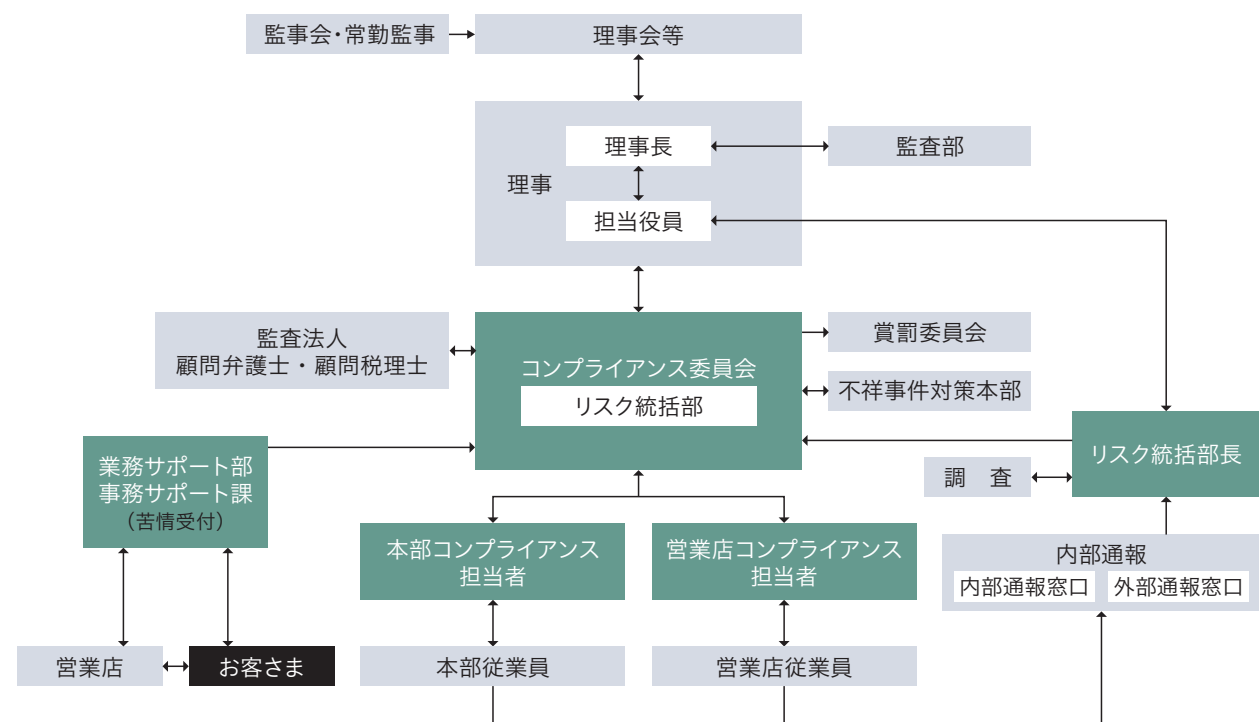
社会参画と発展への貢献

8. 信用金庫が社会の中においてこそ存続・発展し得る存在であることを自覚し、社会とともに歩む「地域のベストパートナー」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献する。

反社会的勢力との関係遮断、テロ等の脅威への対応

9. 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力は、これを断固として排除し、関係遮断を徹底する。また、国際社会がテロ等の脅威に直面している中で、マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策の高度化に努める。

コンプライアンス体制図（報告体制）



◎内部通報窓口と外部通報窓口の設置

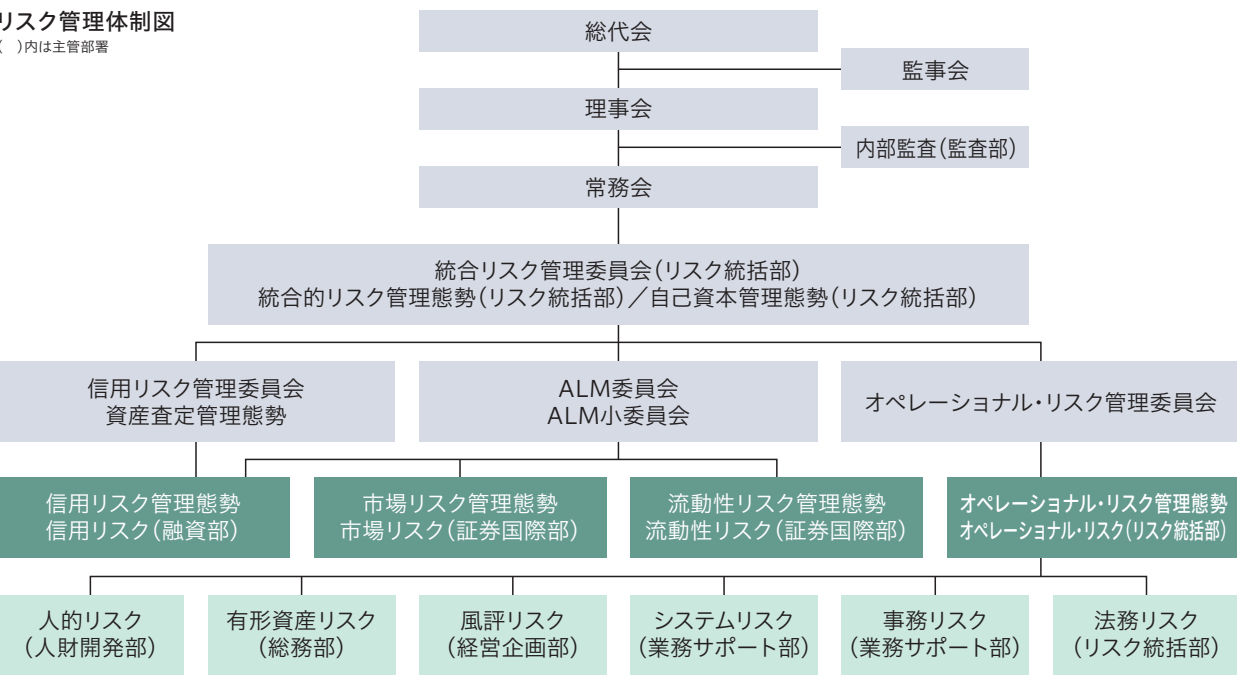
当金庫は、金庫内での不正行為や法令違反行為などの発生またはその恐れのある状況を知った役職員等が直接通報することができる内部通報窓口と外部通報窓口（専門会社と契約）を設置しています。両窓口で受け付けた通報に対して、通報者を保護したうえで、十分な調査・検討を行い、適切に処理しています。

統合的リスク管理態勢

当金庫では、リスク管理の重要性を認識し、その徹底を図るため「リスク管理の基本方針」を定めるとともに、リスク管理に関する役割を明確にするために「統合リスク管理規程」およびリスク別の「管理規程」を定めています。さらに、リスク管理態勢の充実を図るために、「統合リスク管理委員会」の傘下に、「ALM委員会」「信用リスク管理委員会」「オペレーショナル・リスク管理委員会」を設け、健全性の確保と収益性の向上に向けた態勢を整備しています。

また、定期的に各リスクのリスク量を計測し、自己資本額（経営体力）と対比することにより自己資本充実度のモニタリングを実施し、リスクのコントロールを行っています。

リスク管理体制図
()内は主部署



■リスク管理の基本方針

当金庫は、直面するリスクに関して、自己資本比率の算定に含まれないリスク(与信集中リスク、銀行勘定の金利リスク等)を含めて、リスク・カテゴリーごと(信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスク等)に評価したリスクを総体的に捉え、経営体力(自己資本)と比較・対照することによって統合的なリスク管理を行い、経営の健全性を維持しながら、より収益性を高めていかなければならない。

■主なリスク

信用リスク

信用リスクとは、取引先の倒産や経営内容の悪化により、貸出金や利息などが回収不能となり損失を被るリスクをいいます。当金庫では、貸出資産の健全性を確保するため、営業推進部門と審査部門、管理部門をそれぞれ分離独立させ、厳格な審査体制をとっています。また、信用格付等に基づいてリスクを適正に把握するとともに信用リスク管理委員会を設置し、適切なポートフォリオ管理等によりリスクのコントロールに努めています。

市場リスク

市場リスクとは、金利、有価証券等の価格、為替等のさまざまな市場要因の変動により、保有資産の価格が変動して損失を被るリスクをいいます。当金庫は、金利リスク、価格変動リスクのほか、為替リスク、信用リスク等も考慮し、特定なものに集中投資することなく、バランスがとれたポートフォリオを構築し、リスクの分散を図ることを余裕資金運用の基本原則としています。また、資金調達・運用の最適化と収益力の向上を図ることを目的として「ALM委員会」を定期的に開催しています。委員会では、リスクの計量化や収益シミュレーションを行い、現状分析と将来予測について検討しています。

オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、当金庫の業務の過程、役職員の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスクをいいます。具体的には事務リスク、システムリスク、法務リスク、風評リスク、有形資産リスク、人的リスク等の幅広いリスクを含んでいます。

●事務リスク

事務リスクとは、金融機関の役職員が適切な事務処理を怠る、あるいは事故・不正等により損失を被るリスクをいいます。当金庫では、事務処理水準の向上を図るため、事務取扱要領等の整備を進めるとともに、本部各部および営業店に対して監査部門(監査部)による監査を定期的に実施しています。

●システムリスク

システムリスクとは、コンピュータシステムの停止や誤作動により損失を被るリスクや、コンピュータが不正に使用されることにより損失を被るリスクをいいます。当金庫では「信金共同事務センター」に加盟してシステムリスクへの対応を図っているほか、「情報資産保護に関する基本方針(セキュリティポリシー)」を定め、お客さまのデータ保護等に関する管理態勢の充実にも努めています。

◎自己資本額(経営体力)とリスク量

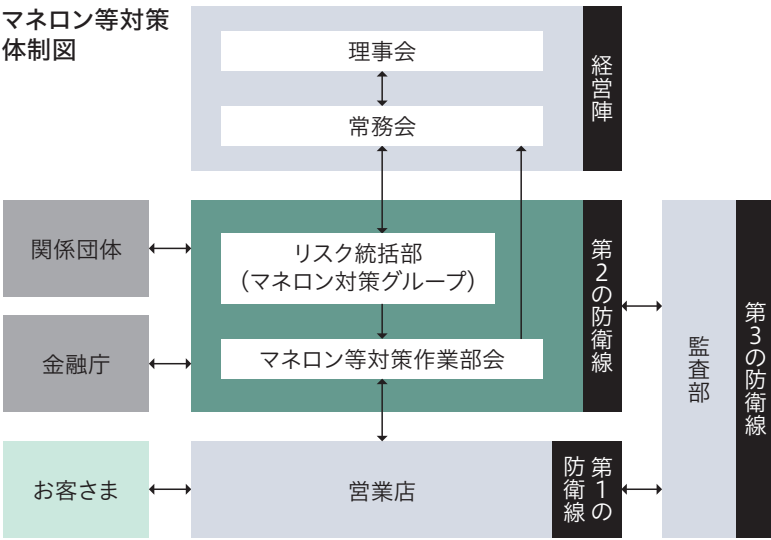
令和4年3月末における各リスクのリスク量を統計的な手法等で算出した結果、合計で17,366百万円となりました。これは、当金庫の単体自己資本額92,201百万円に対し18.8%の割合になり、リスクに対する自己資本の準備は十分であるといえます。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策への取り組み

日本および国際社会がともに取り組まなくてはならない課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与(AML/CFT)対策(以下、マネロン等対策)の重要性が高まっています。

当金庫はマネロン等対策を強化するため、令和3年4月よりリスク統括部に「マネロン対策グループ」を設置し、図表のような態勢で対策の実効性向上に努めています。また、金融庁ガイドラインで示されている「3つの防衛線」の考え方に基づいた管理態勢は図表中の黒色のとおりです。

マネロン等対策体制図



【お客さま情報の定期的なご提供にご協力ください】

新たにお取引いただくお客さまに加え、既にお取引いただいているお客さまにおきましても、お取引の内容、状況等に応じて、お取引目的やお取引内容、資産・収入の状況等について、窓口や郵便等により確認させていただくことがあります。

当金庫から「定期的なお客さま情報ご提供のお願い」を受領されたお客さまは、案内文に記載のご提出期限内にご対応いただきますようお願いいたします。郵便による確認(右はハガキイメージ)は、三島信用金庫リスク統括部より実施させていただきます。



回答にあたっての注意事項

上記の定期的な「お客さま情報」をご提供いただく際に、キャッシュカードをお預かりすること、暗証番号をお聞きすることはございません。三島信用金庫職員を騙り、「**キャッシュカードをお預かりする」「暗証番号をお聞きする**」といった内容の依頼は**すべて詐欺ですので、ご注意ください**。お客さまから現在のお届け内容と異なるご回答をいただいた場合は、当金庫より変更のご依頼をお願いする場合があります。

マネロン等対策の最新の情報や詳細については、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。
https://www.mishima-shinkin.co.jp/anti_moneylaundering.html



お客さま保護方針

お客さまに安心感・満足感をもってお取引いただくために、全役職員が適切な事業活動を行うための基本となる共通の行動ルールとして制定しています。

お客さま保護に関する諸方針

◎顧客保護等管理方針(概要)

当金庫は顧客保護等管理体制の整備確立により、顧客の保護および利便の向上により業務の健全性および適切性を図ります。

- 顧客とは
ここでいう顧客とは、当金庫の業務サービスを利用する顧客だけではなく、これからサービスの利用者となるものも含む全ての顧客のことをさします。
- 顧客説明管理について
顧客に対する全ての取引や商品について、その理解度や経験・資産の状況等に応じた適正な情報提供と商品説明を行います。
- 顧客サポート等管理について
顧客からの相談や苦情については、公正・迅速・誠実に対応し、顧客の理解と信頼を得られるよう努めるとともに、顧客の正当な利益が保護されるように努めます。
- 顧客情報管理について
当金庫は、顧客の情報を適正かつ適法な手段で取得し、法令等で定める場合を除き利用目的の範囲を超えた取扱いや顧客の同意を得ることなく外部への提供は行いません。また、顧客の情報を正確に保つよう努めるとともに、情報の不正アクセスや情報の流出・紛失等の防止のため、必要かつ適切な措置を講じます。
- 外部委託管理について
当金庫が行う業務を外部業者に委託するにあたっては、顧客情報の管理や顧客への対応が適切に行われるよう努めます。
- 利益相反管理について
当金庫は、当金庫と顧客の間、ならびに当金庫の顧客相互間における利益相反のおそれのある取引に関し、法令等に従い、顧客の利益を不当に害することのないよう適切に業務を遂行します。
- その他の業務管理について
顧客保護や利便の向上のために必要であると判断される業務については、この方針に基づき対応いたします。

◎金融ADR制度への対応

苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情の申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ等で公表しています。

苦情は、当金庫営業日(9時～17時)に営業店(電話番号は30ページご参照)またはお客さま相談窓口(電話:0120-775-501)で受け付けています。

紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記お客さま相談窓口または全国しんきん相談所(9時～17時、電話:03-3517-5825)にお申し出があれば、東京弁護士会(電話:03-3581-0031)、第一東京弁護士会(電話:03-3595-8588)、第二東京弁護士会(電話:03-3581-2249)、静岡県弁護士会(電話:055-931-1848)の仲裁センター等にお取次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接申し出いただくことも可能です。

なお、前記東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会の各仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用する方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法(現地調停)や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法(移管調停)があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所または当金庫お客さま相談窓口」にお尋ねください。

◎利益相反管理方針(概要)

当金庫は、信用金庫法および金融商品取引法等を踏まえ、お客さまとの取引にあたり、本方針および当金庫が定める庫内規則に基づき、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理(以下「利益相反管理」といいます。))し、もってお客さまの利益を保護するとともに、お客さまからの信頼を向上させるため、次の事項を遵守いたします。

- 当金庫がお客さまと行う取引を対象として利益相反管理を行います。
- 当金庫は、以下に定める取引を利益相反管理の対象とします。
 - (1)次に掲げる取引のうち、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
 - ①当金庫が契約等に基づく関係を有するお客さまと行う取引
 - ②当金庫が契約等に基づく関係を有するお客さまと対立または競合する相手と行う取引
 - ③当金庫が契約等に基づく関係を有するお客さまから得た情報を不当に利用して行う取引
 - (2)①から③のほかお客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引
- 当金庫は、利益相反管理の対象となる取引について、次に掲げる方法その他の方法を選択し、またはこれらを組み合わせることにより管理します。
 - ①対象取引を行う部門とお客さまとの取引を行う部門を分離する方法
 - ②対象取引またはお客さまとの取引の条件または方法を変更する方法
 - ③対象取引またはお客さまとの取引を中止する方法
 - ④対象取引に伴い、お客さまの利益が不当に害されるおそれがあることについて、お客さまに適切に開示する方法
- 当金庫は、営業部門から独立した管理部門の設置および責任者の配置を行い、利益相反のおそれのある取引の特定および利益相反管理を一元的に行います。また、当金庫は、利益相反管理について定められた法令および庫内規則等を遵守するため、役職員等を対象に教育・研修等を行います。
- 当金庫は、利益相反管理態勢の適切性および有効性について定期的に検証します。

◎反社会的勢力に対する基本方針

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、以下のとおり「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守します。

- 当金庫は、反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- 当金庫は、反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- 当金庫は、反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

◎個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)

当金庫は、お客さまからの信頼を第一と考え、お客さまの個人情報および個人番号(以下「個人情報等」といいます。))の適切な保護と利用を図るために、個人情報の保護に関する法律(平成15年5月30日法律第57号)、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年5月31日法律第27号)および金融分野における個人情報保護に関するガイドライン、その他個人情報等保護に関する関係諸法令等を遵守するとともに、その継続的な改善に努めます。また、個人情報等の機密性・正確性の確保に努めます。

プライバシーポリシー

詳しくはこちら▶



個人情報等に関するご相談窓口

三島信用金庫 お客さま相談窓口
フリーダイヤル ☎0120-775-501 住所／〒411-8651 駿東郡長泉町下土狩96-3
さんしんホームページ内お問い合わせフォーム

預金業務

商品・サービス内容				
種 類		お預け入れ期間	お預け入れ金額	内 容 ・ 特 色
総 合 口 座		出し入れ自由	1円以上	一冊の通帳に普通預金、定期預金セットされた個人（法律上の成年者）の方限定の口座です。必要なときには定期預金の90%、最高200万円まで自動的に融資がご利用いただけます。
普 通 預 金		出し入れ自由	1円以上	自由に出し入れでき、給与、年金のお受け取り、公共料金の自動支払など、日常のお財布代わりにご利用いただけます。
無 利 息 型 普 通 預 金 （ 決 済 性 預 金 ）		出し入れ自由	1円以上	お利息はつきませんが、自由に出し入れでき、決済サービスの利用が可能です。預金保険制度により全額保護されます。
さんしん後見支援預金		期間の定めなし	1円以上	成年後見人が家庭裁判所の指示書に基づいて取引を行う預金です。
家 族 信 託 預 金		出し入れ自由	1円以上	家族（民事）信託の受託者が信託契約の信託目的に基づいて取引を行う預金です。
貯 蓄 預 金 「 サ ン ク ス 」		出し入れ自由	1円以上	金利は残高に応じて段階別に金利設定をしています。
通 知 預 金		7日以上	5,000円以上	まとまった資金の短期間の運用に適しています。
納 税 準 備 預 金 「 タ ッ ク ス 」		出金は原則として 納税時のみ	1円以上	納税資金を計画的に準備していただく預金です。
当 座 預 金		出し入れ自由	1円以上	ご商売などのお取引に安全で効率的な小切手・手形がご利用できます。（無利息）
定 期 預 金	大 口 定 期 預 金	1ヵ月以上5年以内	1,000万円以上	大口資金の運用に適した定期預金です。
	ス ー パ ー 定 期	1ヵ月以上5年以内	1,000円以上	まとまった資金の運用に適した定期預金です。
	イ ン タ ー ネ ッ ト 定 期 預 金	6ヵ月・1・3・5年	10万円以上 1,000万円未満	WEBバンキングを契約している個人・個人事業主の方を対象とした定期預金です。インターネットで契約・解約のお手続きができます。
	ゆ と り 預 金 「 花 1 0 0 」	1年	100万円以内	当金庫で年金をお受け取りの方を対象とした預金でスーパー定期の店頭表示金利に一定の金利を上乗せいたします。
財 形 貯 蓄 預 金	一 般 財 形	3年以上 （一般財形）	1,000円以上 （財形年金・財形住宅）	勤労者のための住宅取得資金や将来に備えた年金資金など財産形成預金です。給与・ボーナスから天引きされるため、確実に貯められます。
	財 形 年 金	5年以上		
	財 形 住 宅			
定 期 積 金	ス ー パ ー 積 金	6ヵ月・ 1・2・3・4・5年	1,000円以上	目標に向けて毎月一定額を積み立てていただきますので計画的に資金づくりができます。
	さんしん子育て 支 援 定 期 積 金	1・2・3・4・5年	毎月の掛込金額 1年 17,000円以上 2年 9,000円以上 3年 6,000円以上 4年 5,000円以上 5年 4,000円以上	ご契約時点で、扶養する18歳未満のお子さまがいる個人のお客さまおよび18歳未満の個人のお客さまを対象にした子育て家庭専用の定期積金です。 ご契約時のスーパー積金の店頭表示金利に一定の金利を上乗せいたします。
	ゆ と り 積 金 「 虹 」	1・2・3・4・5年	毎月の掛込金額 1年 42,000円以上 2年 21,000円以上 3年 14,000円以上 4年 11,000円以上 5年 9,000円以上	当金庫で年金をお受け取りの方を対象にした優遇金利定期積金です。 ご契約時の定期積金の店頭表示金利に一定の金利を上乗せいたします。

詳しい商品内容は、店頭に備え付けの「商品概要説明書」をご覧ください。

融資業務

主なローン			
種 類	内 容 ・ 特 色	ご融資限度額	ご融資期間
住 ま い の ロ ー ン	住 宅 ロ ー ン	住宅の新築、増改築、マンション・中古住宅の購入、住宅建築用土地購入資金、および住宅資金の借換等にご利用ください。	1億円
	新 9 大 疾 病 保障付住宅ローン	死亡・所定の高度障害状態および3大疾病（がん・急性心筋こうそく・脳卒中）の保障に加え、精神障害を除くすべてのケガ・疾病による就業不能状態を保障します。	1億円
	無 担 保 住宅リフォームローン	担保・保証人は原則不要。住宅の新築、マンション・中古住宅の購入、住宅資金の借換、リフォーム等、幅広く住宅資金にご利用ください。	2,000万円
	リフォームローン	住宅の増改築、リフォーム資金にご利用ください。	1,000万円
暮 ら し の ロ ー ン	カ ー ロ ー ン	自動車の購入、修理・車検費用およびその付帯費用等の資金にご利用ください。	1,000万円
	教 育 ロ ー ン	入学金、授業料等の学校納付金および生活費等の資金にご利用ください。	1,000万円
	フ リ ー ロ ー ン	お使いみちは自由です。 （個人・個人事業主の方にご利用いただけます）	500万円
	カ ー ド ロ ー ン	お使いみちは自由です。 （ただし、事業資金、転貸資金は除きます）	500万円

詳しい商品内容は、店頭に備え付けの「商品概要説明書」をご覧ください。

事業者向け融資		
種 類	内 容 ・ 特 色	
一 般 の 融 資	割 引 手 形	商業手形の迅速な資金化にご利用ください。
	手 形 貸 付	短期の運転資金にご利用ください。
	証 書 貸 付	長期の設備資金・運転資金にご利用ください。
	当 座 貸 越	資金が必要なとき、ご契約の範囲内で反復利用できます。
事 業 者 カ ー ド ロ ー ン		専用カードを利用して事業資金のお借入れができます。
各 種 制 度 融 資		県や市町村の制度融資をお取扱しています。
代 理 貸 付		信金中央金庫、日本政策金融公庫などの融資をお取扱しています。

詳しい商品内容や金利体系については、お気軽に窓口までお尋ねください。

為替業務

国内為替業務	
種 類	内 容 ・ 特 色
振 込 ・ 代 金 取 立	全国の信用金庫、銀行など金融機関へ、振込、代金取立のお取り扱いしています。
為 替 自 動 振 込	お客さまの目的に応じて毎月一定日に口座から自動振込を行うサービスです。
A T M 振 込	ATMからキャッシュカードまたは現金により振込ができるサービスです。 振込先を登録して振込カードを作成されると簡単に振込ができます。

手数料

手数料は、当金庫のウェブサイトよりご確認ください。
https://www.mishima-shinkin.co.jp/commission_summary.html



その他の業務

種 類		内 容 ・ 特 色	
信託業務			
信 託 契 約 代 理 業 務		特定贈与信託・公益信託の媒介をしています。	
相談業務			
年 金 相 談 ・ 税 務 相 談 法 律 相 談		当金庫では各種専門家をご紹介します等、相談に応じています。	
サービス業務			
キャッシュカードサービス		カード1枚で、預金の入出金・振込・残高照会など、当金庫の本支店でお取扱いただけます。また、全国の提携金融機関などでお引き出しができます。 ※現在、キャッシュカードを新規・再発行されるお客さまには、偽造や変造、不正な読み取りを困難にするICチップを埋め込み、セキュリティを一層強化させたICキャッシュカードを発行しています。	
Pay-easy（ペイジー） 収 納 サ ー ビ ス （ マ ル チ ペ イ メ ン ト ）		金融機関の窓口やコンビニ等で支払っていた税金や公共料金等をパソコン等からお支払いいただけるサービスです。	
Pay-easy（ペイジー） 口 座 振 替 受 付 サ ー ビ ス [個 人]		提携企業の受付窓口にてキャッシュカードを使用して預金口座振替契約を締結するサービスです。「預金口座振替依頼書」の書類への記入・押印が不要です。	
ネ ッ ト 口 座 振 替 受 付 サ ー ビ ス [個 人]		預金口座振替契約を提携企業ホームページ上（パソコン等）で締結するサービスです。「預金口座振替依頼書」の書類への記入・押印が不要です。	
デビットカードサービス		加盟している小売店等でお買い物をされる際、キャッシュカードを使ってお客さまの口座から即座に支払いができるサービスです。	
給 与 振 込 サ ー ビ ス		毎月のお給料やボーナスが、支給日にお勤め先よりお客さまの口座に振り込まれます。	
年 金 自 動 受 取 サ ー ビ ス		各種年金のお受取日に、お客さまの口座へ自動的に年金を振り込みします。	
口 座 振 替 サ ー ビ ス		公共料金や税金や授業料などの支払いをお客さまの指定の口座から自動的にお引き落としします。	
H B サ ー ビ ス		パソコンにインストールされた専用ソフトから振込、残高照会、入出金明細照会などが行えるサービスです。	
インターネット バンキング サービス	W E B - F B	インターネットが利用可能なパソコンから総合振込、給与振込、都度振込、口座振替、税金・各種料金の払込、残高照会、入出金明細照会などが行える法人向けのサービスです。	
	WEBバンキング	インターネットが利用可能なパソコンやスマートフォンから振込、定期預金の契約・解約、税金・各種料金の払込、残高照会、入出金明細照会などが行える個人向けのサービスです。	
	投信インターネット サービス（個人）	インターネットが利用可能なパソコンやスマートフォンから投資信託の購入・解約などの申込みができるサービスです。	
	でんさいサービス	インターネットが利用可能なパソコンから電子記録債権（でんさい）の発生（振出）、譲渡、受取などが行えるサービスです。	
ス マ ー ト フ ォ ン ア プ リ		スマートフォンから普通預金残高や入出金の確認、WEBバンキングの申込や住所変更など各種お手続きができるサービスです。お得な情報も配信しています。	
外貨宅配・外貨郵送買取サービス		外貨キャッシュのお届けと郵送での買取りをするサービスです。	
貸 金 庫		大切な財産を安全にお守りいたします。	
夜 間 金 庫		毎日の売上金を窓口営業時間外にお預けいただけます。	
メールオーダーサービス		普通預金口座の開設や住所変更、公共料金口座振替申込が郵便でお手続きいただけます。	
国債・投資信託の窓口販売業務			
国 債 の 窓 口 販 売		個人向け国債（固定3年、固定5年、変動10年）、中期利付国債（2年、5年）、長期利付国債（10年）の販売を行っています。	
投 資 信 託 の 窓 口 販 売		少額から、長期、積立、分散投資をお気軽に始めることができます。お客さまお一人おひとりのニーズにふさわしい資産運用をご提案するため、多彩な商品を取り揃えています。	
保険業務			
生 命 保 険	終 身 保 険 （ 一 時 払 型 ）	大切な家族のための保障が一生継続する保険商品です。相続準備や計画的な資産形成に適しています。	
	個人年金保険	老後・マイホーム資金・学資など様々な資産形成が期待できる保険です。	
	定 期 保 険	一定期間の「死亡・高度障害」を保障します。	
	が ん 保 険	がんと診断された時やがんで入院された時などに、安心してがんと闘うために必要な経済的備えとなる保険です。	
損 害 保 険	医 療 保 険	病気やケガで入院された時の入院給付や入院前後の通院も保障する保険です。	
	火 災 保 険	住宅ローンをご利用のお客さまに、幅広い補償内容の「住宅火災保険」（しんきんグッドすまいる）を取扱っています。	
	債 務 返 済 支 援 保 険	病気やケガで働けなくなった期間の返済をサポートします。住宅ローンをご利用されるお客さまに安心をお届けする「債務返済支援保険」（しんきんグッドサポート）を取扱っています。	
傷 害 保 険	業 務 災 害 補 償 保 険	業務災害が発生した場合の従業員に対する事業者の補償責任をカバーする保険です。 しんきんの傷害保険「ビジネスプラン」を取扱っています。	

（注）1. 保険商品は預金ではありません（預金保険の対象外です）。また、解約返戻金や保険金が払込保険料の合計額を下回る場合があります。
2. 保険契約を引き受け、保険金等をお支払いするのは保険会社となります。また、引受保険会社の業務もしくは財産の状況の変化によっては、ご契約時の保険金等が減額される場合があります。
3. ご検討にあたっては、「契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）」商品パンフレット等を必ずご覧ください。

明治
44年 1月
産業組合法により、有限責任三島信用組合を組合員89名にて設立(初年度預金278円、貸出金928円)

大正
10年
創立10周年 (組合員231名、預金19,173円、貸出金34,170円)

昭和
11年 10月
創立25周年記念行事実施 本店建築落成 (組合員1,339名、預金1,084千円、貸出金639千円)
18年 6月
市街地信用組合法により「市街地信用組合」に改組
23年 5月
第一次区域拡張認可(三島市、沼津市および駿東郡、田方郡下の11町村となる)
24年 7月
中小企業等協同組合法の公布により「信用協同組合」に改組
26年 10月
信用金庫法の制定により「三島信用金庫」に組織変更
27年 7月
第二次区域拡張認可 (駿東郡、田方郡下の12町村追加)
33年 9月
狩野川台風襲来 災害復興資金の低利、長期貸出実施
36年 5月
創立50周年記念行事実施 (会員8,764名、預金54億円、貸出金38億円)
37年 1月
社会福祉法人「三信福祉協会」を設立
44年 8月
第三次区域拡張認可 (富士市、御殿場市および賀茂郡の2町村追加)
48年 4月
電子計算機を初導入・オフライン処理開始
49年 1月
東海地区信金共同事務センターに加盟 預金オンライン処理開始
7月
第四次区域拡張認可 (熱海市および賀茂郡の2町追加)
50年 4月
現金自動支払機(CD)を3店舗に設置
53年 6月
第五次区域拡張認可 (伊東市および賀茂郡の2町追加)
56年 10月
現金自動預け払い機(ATM)を初設置
58年 3月
全国信用金庫の普通預金オンライン提携 「しんきんネットキャッシュサービス」開始
60年 12月
新本部ビル竣工、業務開始
61年 2月
創立75周年記念行事実施 (会員30,341名、預金1,965億円、貸出金1,271億円)

平成
2年 7月
業態間CDオンライン提携により都市銀行、地方銀行とのCDネット取引開始
4年 12月
年金振込者による、さんしん年金友の会「ゆとり倶楽部」を発足
6年 8月
さんしんビジネス株式会社設立
8年 3月
ATMの祝日稼働開始
10年 3月
静岡手形交換所参加(県内手形交換所一本化)
9月
ATMの取扱時間を平日・土日・祝日とも朝8時～夜8時までとし、手数料無料化の取扱開始
12年 12月
「しんきんゼロネットサービス」開始(手数料の無料化)
14年 9月
下田信用金庫の西伊豆支店および松崎支店の2店舗の事業を譲り受ける
16年 12月
無利息型普通預金(決済用預金)の取扱開始
18年 10月
伊豆信用金庫と合併
22年 7月
三島南支店 新築オープン 三島南支店2階に「サポートセンター夢」オープン
23年 1月
創立100周年記念行事実施 (会員63,900名、預金7,579億円、貸出金4,008億円)
本店営業部 新築オープン 本店4階に「さんしんギャラリー善(ZEN)」オープン 帯広信用金庫と業務提携
10月
下田中央支店 新築オープン
24年 7月
南伊豆支店 新築オープン
9月
さんしんハートフル株式会社 操業開始
25年 2月
熱海支店 新築オープン
11月
土肥支店 移転オープン
26年 11月
桜サク支店 オープン
28年 3月
幸町支店 新築オープン
29年 1月
さがみ信用金庫と業務提携
29年 8月
原町支店 新築オープン
30年 1月
沼津香貫支店 新築オープン
31年 1月
岡宮支店 新築オープン

令和
元年 8月
藍澤證券株式会社との包括的業務提携
3年 1月
二日町支店 新築オープン
2月
河津支店 静岡銀行との共同店舗開始
9月
伊豆高原支店 新築オープン
10月
さんしんキャピタル株式会社設立 御殿場法人オフィスオープン
4年 2月
富士法人オフィスオープン

貸金庫 夜間金庫 AED 多目的トイレ おもいやり駐車場 KIDsコーナー 駐車場 ※は契約駐車場がございます。場所等は直接店舗へお問い合わせください。 平日・窓口休業時間有り

三島地区
1 本店営業部
055(975)4840 三島市芝本町12番3号
2 西支店
055(971)1940 三島市西本町1番21号
5 二日町支店
055(971)1312 三島市東本町1丁目16番31号
6 大場支店
055(977)1567 三島市大場11番地の11
18 三島南支店
055(971)1881 三島市新谷155番地の1
19 三島北支店
055(986)2151 三島市幸原町1丁目8番5号
22 三島谷田支店
055(971)0031 三島市谷田259番地の1
30 松本支店
055(977)2534 三島市松本253番地の12

沼津地区
3 沼津支店
055(962)5481 沼津市大手町5丁目7番10号
4 幸町支店
055(962)2624 沼津市市道町7番22号
13 静浦支店
055(939)0331 沼津市江の浦128番地の1
14 戸田支店
0558(94)3130 沼津市戸田346番地の3
15 沼津北支店
055(921)0830 沼津市高島本町10番1号
16 原町支店
055(966)1511 沼津市原195番地の6
20 沼津香貫支店
055(933)0770 沼津市南本郷町16番23号
21 あしたか支店
055(921)1134 沼津市中沢田282番地の1
25 岡宮支店
055(924)3455 沼津市花園町21番地の7
31 片浜支店
055(925)3773 沼津市大諏訪646番地の2
33 大岡支店
055(952)6711 沼津市大岡800番地の1

伊豆の国・伊豆・田方地区
7 修善寺支店
0558(72)2314 伊豆市柏久保544番地の2
8 韭山支店
055(949)2252 伊豆の国市南條711番地の2
9 大仁支店
0558(76)1482 伊豆の国市大仁452番地の6
11 湯ヶ島支店
0558(85)0650 伊豆市湯ヶ島209番地の2
12 土肥支店
0558(98)1253 伊豆市土肥676番地
23 函南支店
055(979)1434 田方郡函南町大土肥112番地の1
24 田京支店
0558(76)2434 伊豆の国市田京303番地の10
32 長岡中央支店
055(948)3211 伊豆の国市長岡346番地の6
34 中伊豆支店
0558(83)0092 伊豆市城57番地の1
37 函南西支店
055(978)3400 田方郡函南町間宮492番地の2

伊東・熱海地区
38 川奈駅支店
0557(45)4591 伊東市川奈1215番地の7
39 南伊東支店
0557(38)0001 伊東市桜ガ丘1丁目2番12号
40 宇佐美支店
0557(48)9067 伊東市宇佐美1861番地の1
43 網代出張所
0557(68)2141 熱海市網代236番地1
44 網代駅支店
0557(68)2351 熱海市下多賀432番地1
45 熱海支店
0557(82)0265 熱海市中央町12番27号
49 伊東営業部
0557(37)4137 伊東市東松原町11番1号
59 伊豆高原支店
0557(54)1122 伊東市八幡野1184番地の1

本サポートセンター夢御殿場法人オフィス富士法人オフィス	055(973)5555 055(981)0020 0550(83)0100 0545(51)0120	駿東郡長泉町下土狩96番地の3 三島市新谷155番地の1(三島南支店2F) 御殿場市萩原540-2 富士市青島町192-2	055(973)5555 055(981)0020 0550(83)0100 0545(51)0120
-----------------------------	--	--	--

(令和4年6月30日現在)

店舗外ATMのご案内

●三島市
イトーヨーカドー三島店
マックスバリュエクスプレス三島加茂川店
マックスバリュ三島寺町田店
三島駅南口
三島市役所

●沼津市
マックスバリュ沼津香貫店
マミー原町店
開北
沼津市役所

●下田市
マックスバリュ伊豆下田店

●賀茂郡
片瀬白田

●駿東郡
長泉町役場
サントムーン柿田川アネックス

●裾野市
マックスバリュ裾野茶畑店
裾野市役所

●伊豆市
青羽根プラザ(湯ヶ島)
修善寺温泉場

●田方郡
ルビア函南店
伊豆仁田駅

●伊豆の国市
マックスバリュ伊豆長岡店
伊賀ショッピング
アビタ大仁店

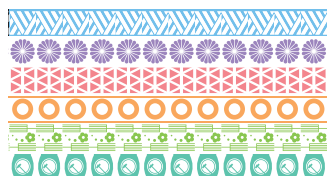
●熱海市
ウエルシア熱海多賀店
熱海市役所

●伊東市
伊東市役所
伊東市民病院
ナガヤ宇佐美桜田店
伊東ショッピングプラザ・デュオ
マックスバリュ伊豆高原店
岡
伊東駅前

●その他
JR名古屋駅 桜通口
JR名古屋駅 スカイシャトル
中部国際空港アクセスプラザ
富士山静岡空港



詳細はウェブサイトをご覧ください。
https://www.mishima-shinkin.co.jp/branch_atm/index.html



本誌には「三嶋柄」を使用しています。
「三嶋柄」は「三嶋暦」と「三嶋茶碗」より生み出された独自の柄で、
三嶋茶碗の文様や当地を代表するモチーフがあしらわれています。

各種お問い合わせ先

ご意見、ご要望等

フリーダイヤル ☎ 0120-775-501

お客さま相談窓口

受付 9:00～17:00 (土・日・祝日、12月31日～1月3日を除きます)

はがき

お客さまご意見カードを各営業店にご用意しています

インターネット

さんしんホームページ <https://mishima-shinkin.co.jp/>

商品に関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-608-386

受付 9:00～17:00 (土・日・祝日、12月31日～1月3日を除きます)

インターネットバンキングに関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-340-030

受付 9:00～17:00 (土・日・祝日、12月31日～1月3日を除きます)

でんさいネットに関するお問い合わせ

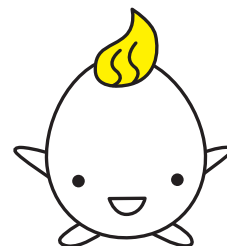
フリーダイヤル ☎ 0120-348-911

受付 9:00～17:00 (土・日・祝日、12月31日～1月3日を除きます)

お客さま情報の定期的なご提供に関するお問い合わせ

フリーダイヤル ☎ 0120-769-889

受付 9:00～17:00 (土・日・祝日、12月31日～1月3日を除きます)



三島信用金庫のキャラクター
みゆうくん